

## ⑥ 小中一貫校整備事業

### 執行部の説明

金浦中学校の敷地の一部が土砂災害警戒区域に入っていることを踏まえ、新校舎建築にかかる安全対策等については基本設計、実施設計において検討していく。

### 委員の意見

- ◇新校舎の建築については、あらゆるリスクを想定し、考慮したレイアウト案を示していただきたい。
- ◇金浦中学校は現時点でも土砂災害に対する避難場所には指定されておらず、新校舎についても避難場所にはなりえない。違うところへ建てていただくよう検討してもらいたい。
- ◇そもそも考え方を考え、最初からもう1回考え直していただきたい。立ち止まることも必要だと思う。

## ⑦ 農道離着陸場修繕費負担金

### 執行部の説明

令和2年3月の岡山県との協定に基づき、県が実施する農道空港の3,000万円の修繕のうち1割を負担するものである。

### 委員の意見

- ◇笠岡地区農道離着陸場管理規程があるが、農産物フライトを行っていた平成3年当時から見直しされていないことが問題であり、この管理規程の見直しを行えば、岡山県から譲与を受けなくても民間に管理運営をお願いすることは可能である。まずはこの管理規程を見直し、農道空港は笠岡市が譲与を受けても大丈夫であるという管理運営の形と実績を作してほしい。先が見通せない中で、市民負担につながる恐れがあり、今の段階で岡山県から譲与を受けるべきではない。また、以前から議会が要望している駐車場の問題解決についても協議が整っておらず、様々な課題をきちんと解決した上で予算計上していただきたい。



## 笠岡市議会議員の報酬を特別職報酬等審議会答申のとおりとすることを求める請願を不採択としました

### 請願名

笠岡市議会議員の報酬は笠岡市議会基本条例第26条を遵守し直近（令和3年12月）の特別職報酬等審議会答申のとおりとすることを求める請願

### Q どういう請願なの？

- A 笠岡市議会議員の報酬に関し、笠岡市議会はこれ以上特例期間を延長せず、令和5年4月から条例（笠岡市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例）で定めたとおり月額50万円にする予定であることについて、直近の特別職報酬等審議会が答申している月額45万円を遵守し、これ以上引き上げをしないことを求めるものです。

### Q どうして不採択になったの？

- A 本請願は、令和5年3月2日に議会・行政改革特別委員会を開催し、全委員出席のもと、紹介議員から請願の説明を受けた後に慎重に審査いたしました。この度の審査の中では不採択とすべき意見として、

- ・議会の主体性があるので、報酬等審議会の答申を尊重しながら最終的に議会でしっかりと考えて判断をした。そういう道筋が議会としてのあるべき姿だと思う。
- ・報酬等審議会の答申を尊重しながら、前期の議会・行政改革特別委員会の委員が、議会のおかれていた様々な状況を加味して50万円に決定したものだと考える。法令違反でも何でもないと解釈する。
- ・あくまでも議会基本条例の中では報酬等審議会の答申を尊重するということであり、この報酬等審議会については諮問機関であるので、その答申について拘束されるものではない。
- ・今後の議会及び議員活動を考慮して決定したことであると考える。

との意見がありました。

採決の結果、挙手皆無であったため、全会一致で「不採択とすべきもの」と決定いたしました。

この委員会での結果を受け、本会議では委員長報告が行われ、「請願について採択すべきものであるか」を採決した結果、賛成少数で請願は不採択となりました。